

イエスという ^{なまえ}名前の ^{かた}方

^{だい}第 ^{しょう}1章 : ^{ふたり}二人の ^{きせき}奇跡の ^{あか}赤ちゃん

^{ふくいんしょ}ルカによる ^{だい}福音書 ^{しょう}第1章より

このお話は、^{はなし}約2,000年前に、^{やく}
^{ねんまえ}ガリラヤ地方の ^{ちほう}ナザレという
^{ちい}小さな ^{まち}町で ^お起こった ^{こと}ことから
^{はじ}始まります。



その町には、マリヤという 若い 女の 人が 住んでいました。マリヤは、ヨセフという 大工さんと
結婚する 約束を していました。





イエスは^{かみ たみ}神の民を
^{おさ}治めます。その^{くに}み国は、
^{えいえん つづ}永遠に 続くでしょう。

マリヤは、^{かみさま}「神様が
^{じ ぶん かみさま}自分を 神様の^こみ子
イエスの^{ははおや}母親として
^{えら}選ばれるなんて」と、
とても おどろきました。

あなたの^{いとこ}いとこ エリサベツも、
^こ子が できないまま^{とし}年を
とりましたが、^{いま}今では もう
^{げつ み おち}6か月の 身重です。

まさかと^{おも}思うでしょうが、
^{かみ}神には、できない ことは
ないのです！

そう^い言うと、^{てんし}天使は
去って^い行きました。

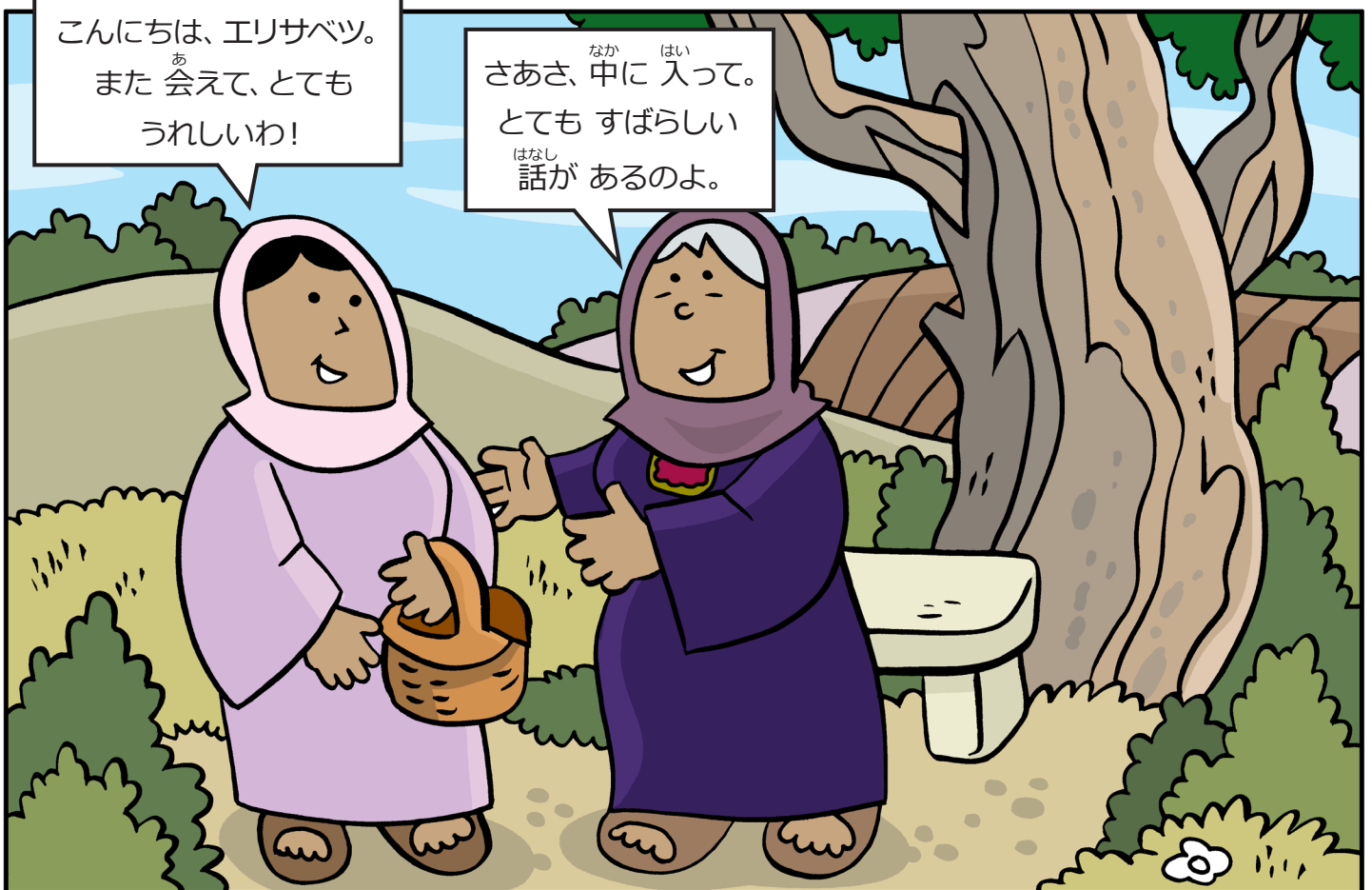


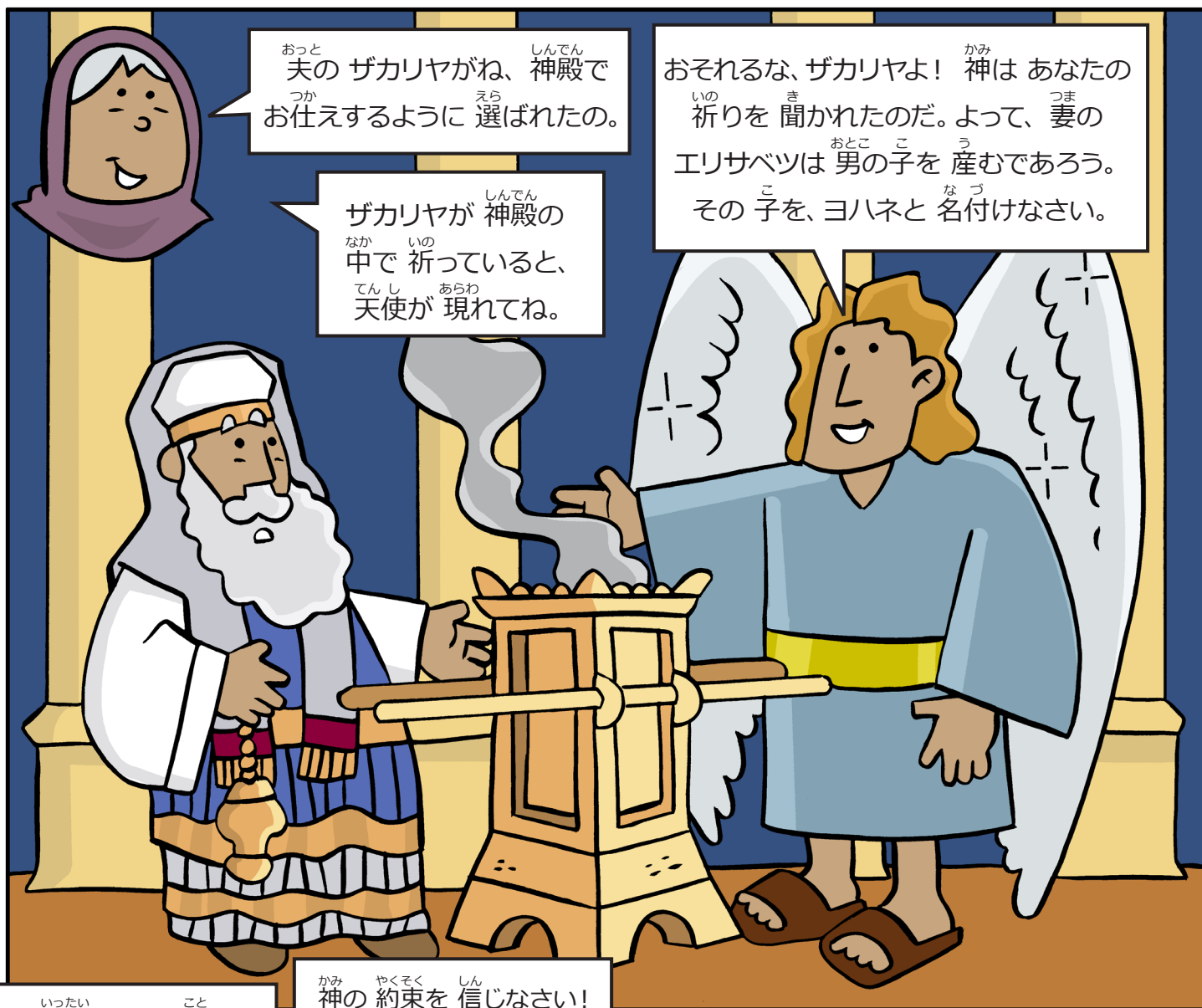
マリヤは すぐさま、いとこの
エリサベツに ^あ会いに ^で出かけました。



こんにちは、エリサベツ。
^あまた 会えて、とても
うれしいわ!

さあさ、^{なか}中に入^{はい}って。
とても 素晴らしい
^{はなし}話があるのよ。





おっと 夫のザカリヤがね、神殿で
お仕えするように選ばれたの。

ザカリヤが神殿の
中で祈っていると、
天使が現れてね。

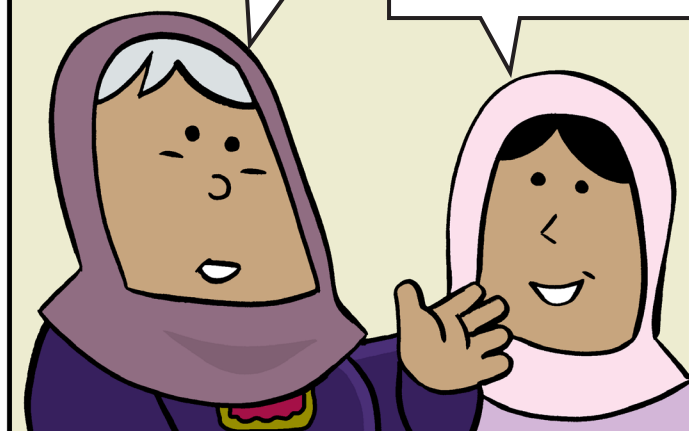
おそれるな、ザカリヤよ！ 神はあなたの
祈りを聞かれたのだ。よって、妻の
エリサベツは男の子を産むであろう。
その子を、ヨハネと名付けなさい。

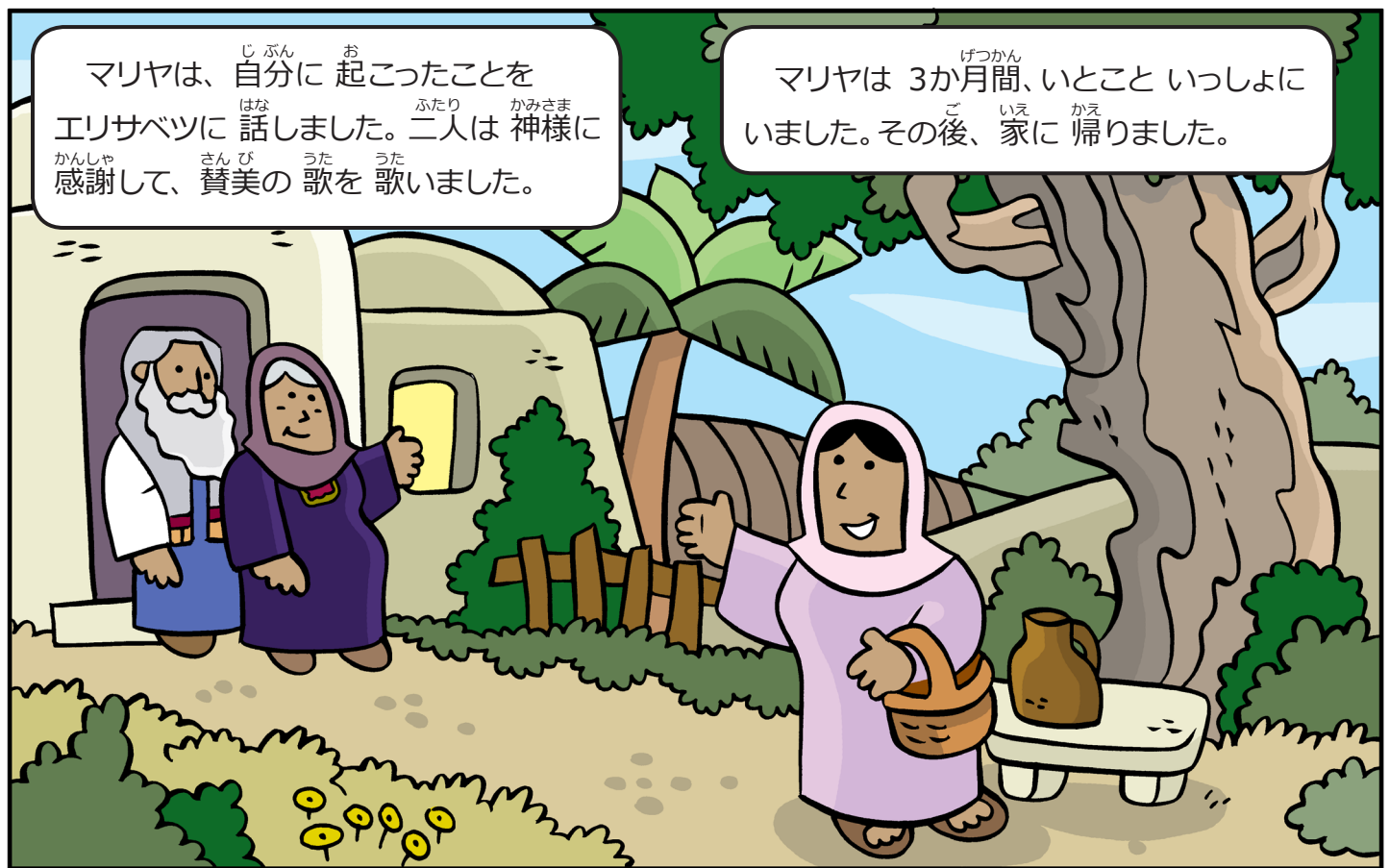
いったい 一体、そんな事が
あり得ましようか？
妻も わたしも、もう 年を
取っておりますのに。

神の約束を信じなさい！
わたしが話したことを
疑ったので、あなたは
赤んぼうが生まれるまで、
口がきけなくなります。

それで ザカリヤは家に
帰ってから、ずっと口が
きけないのよ。だから、
言いたいことを板に
書いているの。

あなたに子どもが
生まれるなんて、
うれしいわ！
わたしも、すばらしい
知らせがあるの。





マリヤは、^{じぶん}自分に ^お起こったことを
エリサベツに ^{はな}話しました。^{ふたり}二人は ^{かみさま}神様に
^{かんしゃ}感謝して、^{さんび}賛美の ^{うた}歌を ^{うた}歌いました。

マリヤは ^{げつかん}3か月間、いとこと ^{いっしょ}いっしょに
いました。その後、^ごその ^{いえ}家に ^{かえ}帰りました。

しばらくして、いよいよ
エリサベツが ^{しゅっさん}出産する ^{とき}時が
きました。エリサベツは、
^{おとこ}男の子を ^う産みました。

ザカリヤは、^{じぶん}自分の
^{なまえ}名前に ^{ちなん}ちなんで
^{なづ}名付けられた ^こ子を、
ほこらしく
^{おも}思うでしょうね！

ところが、みんなの ^{おどろ}おどろいたことに、
その子の ^{なまえ}名前は ザカリヤではなく、ヨハネだと、
ザカリヤが ^{いた}板に ^か書きました。すると ^{しゅんかん}その瞬間、
ザカリヤは ^{くち}また ^{くち}口が ^ききけるようになり、
^{かみさま}神様を ^{ほめた}ほめたたえたのでした。



男の子 ヨハネは、心も 体も たくましく 成長しました。大人に
なると、イスラエルの 人々に 向かって 公に 話すようになる 日まで、
荒れ地で 暮らしていました。

彼は、バプテスマの
ヨハネとして 知られるよう
になりました。

